



平成24年度 但馬産業大賞

平成25年3月



応募期間／平成24年12月21日から平成25年1月25日

審査委員会／平成25年2月20日

表彰式／平成25年3月15日





但馬県民局長
石井孝一

ごあいさつ

県土の4分の1を占める但馬地域は、海、山、川、里など、豊かな自然や歴史・風土に育まれた地域であり、農林水産業や古くからの伝統技術を伝える地場産業、多くの人々に憩いと安らぎを与える観光など各種の産業が地域の発展を支えてきました。さらには高度な技術力で裏打ちされた金属加工やIT産業、エネルギー関連など多彩な産業も根付いています。

近年では、世界で初めてとなる人里でのコウノトリの本格的野生復帰の進展とともに環境に配慮した地域づくりが進められ、昨年7月には「円山川下流域・周辺水田」のラムサール条約湿地登録が決定されるなど、コウノトリをシンボルとした交流の促進が図られています。そして、山陰海岸ジオパークも2010年10月に世界ジオパークネットワークに加盟認定され、国際的な学術会議も継続して開催されるなど、この但馬地域は世界からの注目を集めてきています。また、昨年11月には、北近畿豊岡自動車道・和田山八鹿道路が開通し、但馬の中心部まで自動車専用道路が延び、但馬地域の活性化に大きな期待が寄せられているところです。

このような但馬地域において、卓越した技術力や斬新なアイデア等で、県下はもとより全国に、さらには海外にまでも競争力を発揮され、但馬産業の活力の原動力となっておられる事業者が数多くあります。このような事業者の皆様を顕彰させていただき、その存在を広くアピールするために、平成19年度に「但馬産業大賞」を創設させていただきました。

本県の経済情勢をみますと、政権交代による期待感が高まる中、年末から円安に転じ、株価も上昇するなど下げ止まりの兆しも見えてきました。しかし、依然として厳しい状況にあることは否めません。このように先行きに予断を許されないときこそ、新たな展開への準備が不可欠です。皆様方の技術・技能・おもてなしの心は新たな展開になくてはならないものであると信じております。

平成6年に但馬地域全域を挙げて開催された「但馬・理想の都の祭典」から平成26年で20周年を迎えることとなります。このタイミングをとらえ、但馬地域が抱える様々な課題の解決や新しい地域の夢の実現に向けた契機にしようと、「～出会い・感動～ 夢但馬 2014」を展開し、但馬の確かな未来づくりに取り組んでいるところです。今回受賞される皆様方が、この取組にも連携し、さらに地域経済や他地域との交流を力強く牽引していただくことを願っております。

今年度も厳正な審査の結果、5事業者の方々に受賞していただくことになりました。受賞された皆様方には心からお喜び申し上げますとともに、今後とも産業活性化のため、ますますご活躍いただきますよう期待しております。



審査委員長
北村 新三
(兵庫県立工業技術センター所長)

講 評

本年度も、各市町や産業団体等からのご推薦をいただき、全体で6つの企業・団体等の中から、但馬県民局長を含め、7名の審査委員による厳正なる審査の結果、5つの事業者が受賞されました。

審査は、独創的なこと、技術・手法が素晴らしいこと、地域への貢献度等色々な面から審査させていただきました。

まず、「キラリと世界へ輝く技術部門」ですが、株式会社多田スミス様は、鑄造技術レベルの向上を目的としたダイカスト技能士資格取得の促進により、品質及び生産効率の向上を実現されました。また、ガスコンロ用の広い燃焼範囲を持つバーナに日本で初めてアルミダイカストを採用するなど、設計からダイカスト鑄造、加工及び組立まで一貫生産をされています。

次に「観光・交流資源を活かしたツーリズム部門」ですが、株式会社げんぶ堂様はコウノトリの野生復帰に取り組む但馬地域で、環境にやさしい農法を取り入れた自社水田で栽培した餅米を原料にし、自社製造した米菓を販売する6次産業を観光に生かし、新たなツアー企画を実現するとともに、製品によりコウノトリの野生復帰を目指す取組をPRするなど、地域資源を最大限に活用し、但馬の観光誘客にも大きく貢献されています。

全但バス株式会社様・やぶ市観光協会様は事業者と観光協会が一体となり、地元グループとの連携による継続的な住民参加型ツーリズム、着地型観光のモデルとも言うべき「但馬・やぶ四季体感ツアー」を実施されており、観光交流人口拡大の推進が図られています。また、大学生とも連携し、若者目線でのツアーと地域資源の磨き上げも行われています。

次に「新分野へチャレンジする経営革新部門」ですが、有限会社マジック様は、昇華転写システム構築への取組により、デザインからプリント、縫製までの製作工程の内製化を実現されるとともに、「Tシャツ職人グランプリ2012」においてグランプリ・最優秀賞を受賞されるなどデザイン力等も広く認められています。

株式会社但馬寿様は、自社OBを中心に当地域で引き継がれてきた地域産物・伝統技能を活用した製品開発、地域産品の販売や、情報発信機能を合わせ持つ「ゆむら屋」の運営に新たに取り組むなど、地域一体となった経営を推進されています。

以上、簡単に紹介させていただきましたが、但馬内には、これほど数多くの素晴らしい企業等があると実感いたしました。皆さまが、今回の受賞をきっかけに、ますます研鑽を重ね、さらなる飛躍を遂げられますよう祈念いたしまして、簡単ではありますが講評とさせていただきます。

但馬産業大賞受賞者名簿

区分 キラリと世界へ輝く技術部門

受賞者名

株式会社 多田スミス

鑄造技術レベルの向上を目的としたダイカスト技能士資格取得の促進により、各製品毎の最適な鑄造条件の設定等幅広い知識に基づく理論と実技の両輪で、品質及び生産効率の向上を実現

区分 観光・交流資源を活かしたツーリズム部門

受賞者名

株式会社 げんぶ堂

コウノトリの野生復帰に取り組む但馬地域で、6次産業を観光に生かし地域資源と一体となった観光誘客を推進

全但バス 株式会社
やぶ市観光協会

地域活性化を目的とした継続的な住民参加型ツーリズム、「但馬・やぶ四季体感ツアー」の実現

区分 新分野へチャレンジする経営革新部門

受賞者名

有限会社 マジック

昇華転写システム構築への取組により、色調管理等のデジタル化による一貫した品質管理に基づくデザインからプリント、縫製までの製作工程の内製化を実現

株式会社 但馬寿

地域産物・伝統技法を活用した製品開発、地域産品の販売や、情報発信機能を合わせ持つ「ゆむら屋」の運営とともに、「地域ブランドソング」も製作・活用し、自社・OB・地域一体となった経営を推進

但馬産業大賞審査委員会委員名簿

兵庫県立工業技術センター 所長 北村新三(委員長)

兵庫県立但馬技術大学校 大学校長 椿野晴繁(副委員長)

(公社)ひょうごツーリズム協会 専務理事 大西信行

(公財)但馬ふるさとづくり協会 事務局長 井垣文博

兵庫県立農林水産技術総合センター
北部農業技術センター 所長 長谷川隆一

(公財)ひょうご産業活性化センター 副理事長 斎藤邦雄

兵庫県但馬県民局 局長 石井孝一



株式会社 多田スミス

鑄造技術レベルの向上を目的としたダイカスト技能士資格取得の促進により、各製品毎の最適な鑄造条件の設定等幅広い知識に基づく理論と実技の両輪で、品質及び生産効率の向上を実現

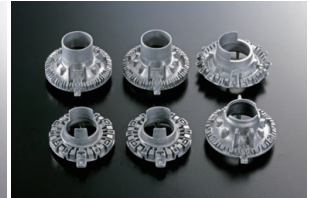
無色透明で発火性の強い気体であるガスを安全で快適に使用するためのガス器具部品の生産を、ガスコンロ用の広い燃焼範囲を持つバーナに日本で初めてアルミダイカストを採用するなど、設計からダイカスト鑄造、加工及び組立まで一貫生産している。

特に、金属内部での溶湯の流れが確認できない鑄造工程での不良品の発生は、製品の品質や生産性を左右するなど全生産部門へ影響を与えるため、鑄造技術レベルの向上を目的にダイカスト技能士の資格取得を推進し、資格取得者は38名が在籍、特級資格については、昭和47年以降兵庫県内で5名の合格者のうち3名が在籍している。

高度な加工技術が必要な鑄造工程のレベルアップにより、ロット不良が低減し生産効率の向上を実現した結果、年間生産量が大幅に増加、地元住民が大多数を占める雇用人員も大幅に増加するなど、経済や雇用等の地域活性化にも大きく貢献している。



アルミバーナ



アルミバーナキャップ



生産部 ダイカスト技能士メンバー



本社工場(竹田城跡より)



ダイカスト第3工場風景



ガスコンロ用バルブ組立ライン風景

会社沿革

- 昭和44年 4月 多田精工株式会社 会社設立
- 昭和46年 9月 株式会社 多田スミス 会社設立
- 昭和57年 4月 多田精工と多田スミスが合併し、多田スミスを存続社名とする
- 昭和61年12月 ダイカスト工場新築
- 平成13年 9月 ノーリツグループ会社となる
- 平成14年 2月 TSPS活動キックオフ
- 平成19年 3月 バーナ塗装設備導入
- 平成21年 8月 アルミ化成処理設備導入
- 平成24年11月 ダイカストマシン14号機導入

会社住所

兵庫県朝来市和田山町久留引84-10
 TEL 079-674-2321
 FAX 079-674-2224
 E-mail : kikakukanri@tadasmith.com
 HP : <http://www.tadasmith.com/>



株式会社 げんぶ堂

コウノトリの野生復帰に取り組む但馬地域で、6次産業を観光に生かし地域資源と一体となった観光誘客を推進

コウノトリの野生復帰に取り組む但馬地域で、環境にやさしい農法を取り入れた豊岡市内の自社水田で栽培した餅米を原料にし、自社製造した米菓を販売する6次産業を実施している。

さらに、観光バスの受け入れを目的に、自社製品と地域の観光資源の魅力を観光会社等へ積極的に売り込み、新たなツアー企画を実現するとともに、製品によりコウノトリの野生復帰を目指す取組をPRするなど、但馬の観光誘客に大きく貢献している。



本社工場風景



コウノトリが餌をついばむ田んぼ



米命祖菓手焼き風景



観光バス来社風景



観光客来社風景

会社沿革

- 昭和26年 4月 兵庫県豊岡市城崎町二見1685番地において岩本商店を発足
- 昭和40年 1月 兵庫県豊岡市若松町5番43号に株式会社玄武堂を資本金200万円で設立
- 昭和43年 5月 兵庫県豊岡市若松町5番3号に玄武堂あられ株式会社を資本金350万円で設立
- 昭和63年 4月 玄武堂あられ株式会社を吸収合併し、資本金1,750万円とする
- 平成20年 7月 兵庫県豊岡市城崎町湯島391木屋町小路内に直販店、城崎店を開設
- 平成22年11月 兵庫県豊岡市出石町内町56-1びっ蔵内に直販店、出石店を開設
- 平成24年 7月 兵庫県豊岡市城崎町湯島223(1F)に直販店、城崎駅前店を開設

会社住所

兵庫県豊岡市中陰376-3
 TEL 0796-23-5555
 FAX 0796-24-3510
 E-mail: genbudo@gold.ocn.ne.jp
 HP: <http://www.genbudo.co.jp/>



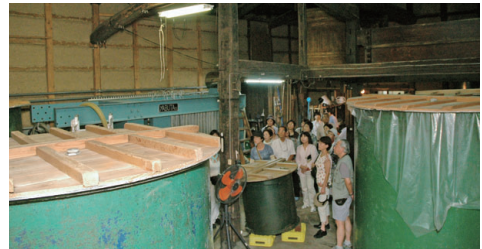
全但バス株式会社 / やぶ市観光協会

地域活性化を目的とした継続的な住民参加型ツーリズム、「但馬・やぶ四季体感ツアー」の実現

活力ある地域を創造するため、事業者と観光協会が一体となり、地元グループとの連携による住民参加型の継続的な四季体感バスツアーを実現している。

住民からの提案も企画に取り入れた各月実施（1月、8月は除く）のツアーには、3回以上のリピーターが4割を占め、「養父市ファン」の増加も図られているが、60歳以上のリピーターの参加率が高い傾向も踏まえ、阪南大学国際観光学部の学生と連携し新たなツアーを共同企画するなど、若者目線での地域資源の掘り起こし等も行い、ツアーと地域資源の磨き上げを図っている。

やぶ四季体感ツアーの実施により、「養父市ファン」、「持続可能な地域経済」の創生に寄与し、観光交流人口の拡大を推進している。



銀海酒造 酒蔵見学



樽見の大桜 見物



「但馬・やぶ四季体験バスツアー」チラシ



全但バス(株)会社全景



やぶ市観光協会

会社沿革 (全但バス株式会社)

- 大正 6年10月 「南但自動車株式会社」として資本金15,000円をもって養父郡口大屋村(現、養父市大屋町)において事業開始
- 昭和 8年 9月 本社を養父郡八鹿町八鹿(現、養父市八鹿町八鹿)の現在地に移す
- 昭和13年～昭和27年 但馬各地の事業者を合併。但馬地方の旅客運送事業を統一。合併後の車両台数は、バス77両、ハイヤー45両、計122両
- 昭和14年12月 社名を「全但交通株式会社」に変更
- 昭和22年 6月 豊岡と神戸を結ぶ全国最長(当時)165.5kmの直通運行を開始
- 昭和50年 高速バス「湯村～大阪」「城崎～神戸」運行開始
- 昭和53年 5月 社名を「全但バス株式会社」に変更
- 昭和55年 高速バス「城崎温泉～大阪」運行開始
- 平成 6年 5月 航空運送代理業(但馬空港)開始

会社住所

兵庫県養父市八鹿町八鹿113番地1号
TEL 079-662-2131 FAX 079-662-4180
E-mail : michihiro.taniguchi@zentanbus.co.jp
HP : http://www.zentanbus.co.jp

会社沿革 (やぶ市観光協会)

- 平成16年 やぶ市観光協会協議会 発足
- 平成21年11月 やぶ市観光協会 発足
- 平成24年 7月 やぶ市観光協会 氷ノ山・鉢伏支部が氷ノ山・鉢伏支部、八チ高原支部、東鉢支部に分かれる。

会社住所

兵庫県養父市広谷250-1
TEL 079-664-1555 FAX 079-664-0444
E-mail : yabu-kankou@fureai-net.tv
HP : http://www.yabu-kankou.jp/



有限会社 マジック

昇華転写システム構築への取組により、色調管理等のデジタル化による一貫した品質管理に基づくデザインからプリント、縫製までの製作工程の内製化を実現

従来、シルクスクリーンプリント又は熱圧着が主流であったユニフォームプリントの製作から、全面総柄プリントや、多色で細かな表現等が可能となる昇華転写システム構築への取組により、色調管理等のデジタル化による一貫した品質管理に基づくデザインからプリント、縫製までの製作工程の内製化を実現している。

非常にデリケートな昇華染料を使用する高精度のインクジェットプリンターのオペレーション&メンテナンス技術を独自に構築することで、困難な同じ色を再現することを可能とし、要望に対する細やかな対応、納期の短縮も実現するとともに、「Tシャツ職人グランプリ2012」においてグランプリ・最優秀賞を受賞するなどデザイン力等も広く認められている。



外観



プレス室



出力機



ショールーム



佐津縫製工場内

会社沿革

私どもは23年前、コウノトリの郷豊岡市でオリジナルTシャツ屋を皮切りにユニフォームのプリント業を創業しました。2007年10月に多くの皆様のご支援を頂き新工場を設立することが出来ました。心より感謝申し上げます。私たちの事業領域の根幹は、人と人の心の絆をより強く形作る、そんなチームの絆づくりに役立つユニフォームをご提供できたらと考えています。こだわりのフルオーダープリントユニフォームをご提案します。

会社住所

兵庫県豊岡市日高町浅倉243
TEL 0796-43-2880
FAX 0796-43-2899
E-mail : info@magic-co.jp
HP : http://magic-co.jp



株式会社 但馬寿

地域産物・伝統技法を活用した製品開発、地域産品の販売や、情報発信機能を合わせ持つ「ゆむら屋」の運営とともに、「地域ブランドソング」も製作・活用し、自社・OB・地域一体となった経営を推進

自社OBを中心に当地域で引き継がれてきた地域産物・伝統技法を活用した製品開発、地域産品の販売や、情報発信機能を合わせ持つ「ゆむら屋」の運営に新たに取り組み、自社・OB・地域一体となった経営は、新製品のモニタリングとともに、地域活性化も推進している。

また、「美方大納言小豆」のブランド化推進にも貢献し、美方大納言小豆を使用した新製品の開発とともに、製品原材料や地域を題材とした“美方大納言の唄”などの「地域オリジナルソング」を製作し、各地イベント等でのPR活動にも取り組んでいる。

さらに、地元高校との連携による商品開発等も行っており、産学連携も推進している。



会社工場



イベント風景



ゆむら屋おばあかふえ



OB店員

黒豆茶と
美方大納言入り名物栃おはぎ



会社沿革

- 昭和62年11月 ゴーフレット操業開始(従業員34名)
- 昭和63年11月 社屋竣工式
- 平成2年3月 餅ライン操業開始
- 平成3年4月 金屋倉庫竣工
- 平成4年8月 コンピュータ導入
- 平成9年4月 珍味ライン操業開始
アメンバー経営導入
- 平成10年12月 10周年記念式典
- 平成13年10月 黒豆茶発売開始
- 平成14年 遊月亭ブランド立ち上げ
- 平成15年 ホームページ開設
- 平成16年 通販システム導入
- 平成17年 井づつや様に遊月亭コーナーオープン
- 平成18年1月 遊月亭本店オープン
- 平成19年3月 新焼成機導入

会社住所

兵庫県美方郡新温泉町細田6-6
 TEL 0796-92-2366
 FAX 0796-92-2138
 E-mail : order@kuromamecha.com
 HP : http://www.kuromamecha.com

歴代の受賞者

平成19年度

区分 キラリと世界へ輝く技術部門

受賞者名

株式会社 ビトーアールアンドディー	レース用オートバイホイール（鍛造マグネシウム製）の開発、製造、販売
マルヨ食品 株式会社	但馬を代表する水産物ホタルイカの醤油漬けを開発
中田工芸 株式会社	高級衣料品店等で使用される木製ハンガーの製造・販売

区分 人と自然の共生する事業部門

受賞者名

有限会社 夢大地	環境創造型・雇用型農業として、未来を展望したモデル農場
----------	-----------------------------

区分 観光・交流資源を活かしたツーリズム部門

受賞者名

但東町花卉球根園芸組合	特産品を活用したチューリップまつりの開催で地域を活性化
農家民宿「八平だるま」 能勢 勇	グリーンツーリズム特区制度を活用した農家民宿の経営
たけの観光協会	愛犬専用ビーチの開設による新たな観光需要の開拓
浜坂観光協会	歴史、文化、産業等の知識を持つカニ専門家「カニソムリエ」の養成

平成20年度

区分 キラリと世界へ輝く技術部門

受賞者名

日本精機宝石工業 株式会社	工業用ダイヤモンドの研磨、焼結技術を独自に開発し、精密工具を製造
但馬ティエスケイ 株式会社	冷間鍛造により100mmを越える中空形状に加工できる技術を開発
株式会社 オーク	廃タイヤを利用した振動伝播阻止法（Ti-TAN工法）を開発
株式会社 トキワ	但馬の特産品を活かした調味料やワイン、梅飲料等の製造販売
吉田体機工業 株式会社 養父工場	競技用体操器具（トランポリン等）の製造・販売

区分 人と自然の共生する事業部門

受賞者名

有限会社 清美社	地域一帯となったリサイクル事業（廃油をバイオディーゼル燃料に活用）
神鍋白炭工房 田沼茂之	白炭製造の省力化・量産化設備の開発

区分 観光・交流資源を活かしたツーリズム部門

受賞者名

但熊 西垣源正	卵かけごはん専門店「但熊」の運営による地域の活性化
但馬高原植物園	17haの敷地に、1,000種の自生植物を有する植物園
香住観光協会	カニ検定を実施し、「カニの本場カニのまち香住」を全国にPR
湯村温泉若女将会 ゆむらなでしこ	旅館同士連携して、若女将会「ゆむらなでしこ」を結成し観光PR

平成21年度

区分 キラリと世界へ輝く技術部門

受賞者名

富士発條 株式会社	世界最先端分野の超精密金属部品の研究・開発・製造
株式会社 東豊精工	電子部品・医療機器向け世界最小クラスのマイクロスプリングの設計・開発と量産化
香住鶴 株式会社	伝統的な酒母造り(生酏・山麩酏)にこだわり世界に通用する味を追求

区分 観光・交流資源を活かしたツーリズム部門

受賞者名

NPO法人 八チ高原・氷ノ山自然体験村	自然体験活動で、生きる力と夢を育む力の増進
香美町村岡観光協会	ひょうご名物ガイドも輩出した、真心を込めたおもてなしのツーリズム
生活工房香味煙 井上利夫	燻製独特の色と香りにこだわった自然派無添加の手作りハムの製造

平成22年度

区分 キラリと世界へ輝く技術部門

受賞者名

美岡工業 株式会社	大型・小型・精密部品とあらゆるニーズに応え世界に通ずる加工技術の確立
株式会社 オーススマップ	地図をベースにより良いまちづくり、福祉・防災における安心情報の提供
和田山精機 株式会社	超硬合金製冷間鍛造技術の開発により、世界最高水準の金型寿命と高精度の実現

区分 観光・交流資源を活かしたツーリズム部門

受賞者名

城崎このさき100年会議	城崎温泉の新たなおもてなし“ゆめば”の導入
和佐父集落西ヶ岡棚田保全維持会	棚田の景観保全や棚田を活用した体験交流による地域の活性化

平成23年度

区分 キラリと世界へ輝く技術部門

受賞者名

株式会社 タクミナ 生産本部 総合研究開発センター	高精度等速度カムにより、脈動を発生させない「スムーズフローポンプ」を開発し、最新の流体移送技術を確立
株式会社 誠工社	薄物媒体搬送技術における高度な技術ノウハウと部品集約システムを確立

区分 新分野へチャレンジする経営革新部門

受賞者名

株式会社 田中屋食品	品質の高い出石そばを商品化し、独自性のあるマーチャンダイジングを展開
大徳醤油 株式会社	地元農業者と連携して新商品開発に取り組むなど、農商工連携における地域のリーディングカンパニーとして活躍



兵庫県但馬県民局
地域政策室 産業観光課

〒668-0025 兵庫県豊岡市幸町7-11 TEL 0796-26-3685

24但馬@2-008A4